

青春期Ⅱ

新社会人になって

アルコールハラスメント

5つの定義

①飲酒の強要

上下関係・組織の伝統・はやしたて・罰ゲームなどといった形で心理的な圧力をかけ、飲まざるをえない状況に追い込むこと

②イッキ飲ませ

場を盛り上げるための「イッキ飲み」とは、一息で飲み干すことです。短時間の早飲みも「イッキ」と同じ

③意図的な酔いつぶし

酔いつぶすことを意図する誘いや促しは、刑法に触れる傷害行為にもあたること

④飲めない人への配慮を欠くこと

本人の体質や意向を無視して飲酒をすすめる、宴会に酒類以外の飲み物を用意しない、飲めないことをからかったり侮辱する、などは人としてあるまじきこと

⑤酔ったうえでの迷惑行為

酔ってからむこと、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラ、その他のひんしゆく行為



いつの間にか「アルハラ」していませんか？

- 練習すればアルコールに強くなれると主張する
- 吐く人のための袋・バケツ・つぶれ部屋を用意している
- 先輩から注がれたら、断っちゃいけない雰囲気や関係性
- みんなで酔っぱらってこそ仲間との一体感が生まれる幻想
- 飲み会はちょっとぐらい無茶しないと、楽しくならないという思い込み
- ソフトドリンクを飲むなんてありえないと思うし、そう他人にも押し付ける
- 酔ってるんなら、多少の暴力や暴言はしょうがないと許してしまう
- 女だったら、お酌をするのが当たり前だという男女観がある
- 未成年でも、少しぐらいなら飲ませたって平気だと考える
- 場を盛り上げるイッキコールを3つ以上知っている
- 体質的に飲めない人なんていないと誤解している
- 男だったら飲めないとかっこわるいと思い込んでいる

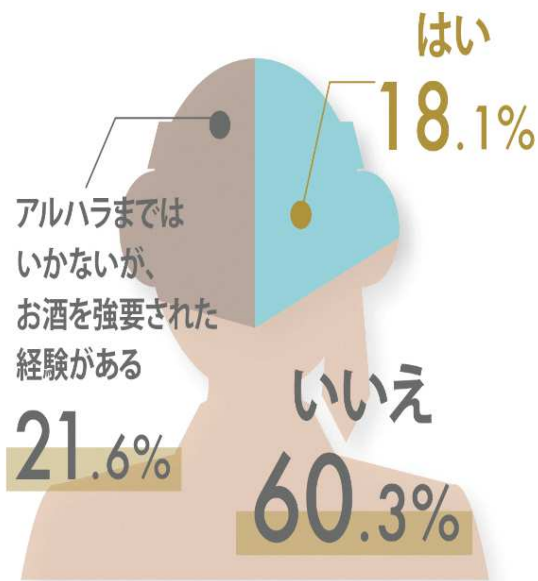


1つでもあてはまったら、あなたは気づかぬうちにアルハラしている可能性があります…。

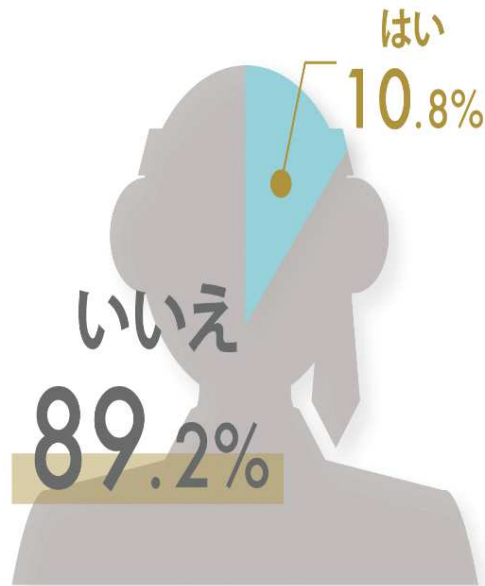
当然ながら、数が増えるほど、アルハラ度は上昇します

アルハラを受けた経験は？ % してしまった経験は？ %

アルコールハラスメントを受けたことはありますか？



アルコールハラスメントをした経験はありますか？



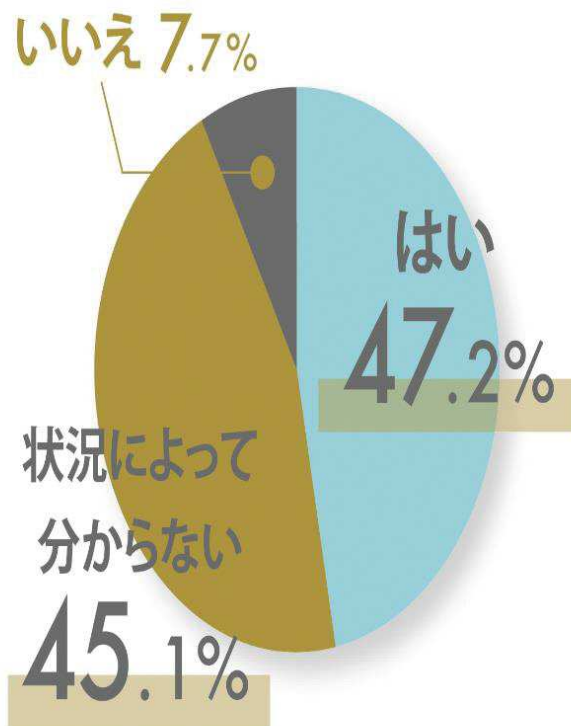
アルハラを受けたことがある方が18.1%、約4割の方がアルハラを受けたことがあるという結果となりました

アルハラをした自覚のある方は10.8%と、30%近くの乖離があることが判明しました

アルハラをする側は無自覚の内にハラスメント行為に及んでしまっているのです！

あなたは、アルハラを断れない?!

アルハラを受けた際、ご自身は断ることができますか?



なぜ断れない・わからないのか、理由を教えてください

上司や先輩からの強要は断れない	60.7%
空気が読めないなど自分の立場を気にして	49.7%
周囲も飲むため断れない	29.2%
伝統や慣習のため	15.6%
楽しいと感じているため	12.7%
その他	2.9%

50%以上の方はアルハラを断ることが出来ないと考えています

社会に出たての社会人は特にその傾向が強いと推察されます

アルハラは職場の上司・先輩の配慮や文化の変革がないとなくなりません!

《調査概要:「アルコールハラスメント」に関するアンケート調査》

▪ 調査日:2018年12月6日(木)~2018年12月7日(金) ▪ 調査方法:インターネット調査 ▪ 調査人数:1,309人

▪ 調査対象:全国20~60代の男女

 GENERAL RESEARCH
ゼネラルリサーチ調べ

アルハラ防止6つのポイント

- (1) 組織ぐるみの飲酒の強要を、絶対に、絶対に許さない
- (2) アルハラは生命にかかわることを知らせる
- (3) 「固定観念」を打破し、正しい認識を普及する
- (4) 飲めない人に配慮する
- (5) 未成年者には飲ませない
- (6) 「主催者・幹事の責任」を明確にする



「アルハラ」に対する知識を得て、配慮できる人を増やしていくことが重要です！

